



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月9日

上場会社名 株式会社ヨータイ 上場取引所 東
 コード番号 5357 URL <http://www.yotai.co.jp/>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 馬場和徳
 問合せ先責任者(役職名) 取締役本社業務部長 (氏名) 竹林真一郎 (TEL) 072-430-2100
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	6,679	23.5	1,254	152.4	1,295	142.9	871	146.3
30年3月期第1四半期	5,406	△3.2	497	15.8	533	29.3	353	24.9

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 844百万円(73.6%) 30年3月期第1四半期 486百万円(532.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	39.63	—
30年3月期第1四半期	16.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	30,351	22,853	75.3
30年3月期	29,336	22,163	75.5

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 22,853百万円 30年3月期 22,163百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,000	17.9	2,150	84.3	2,200	80.4	1,500	79.8	68.25
通期	25,000	3.2	3,600	1.1	3,700	1.0	2,600	△1.0	118.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	25,587,421株	30年3月期	25,587,421株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	3,609,462株	30年3月期	3,609,451株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	21,977,964株	30年3月期1Q	21,979,767株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済の状況は、世界経済の回復を受けて、輸出や設備投資が増加するとともに、雇用・所得環境が改善され、景気回復基調が顕著になってきています。

世界経済は、米国では雇用環境が改善されるとともに、個人消費、設備投資が増加し、緩やかな景気回復が継続しました。中国においては内外需要が堅調さを維持しており、底堅く推移しました。一方で、米中の貿易摩擦や中東などの地政学的リスク等、世界景気の先行きは不透明感を強めました。

このような状況のなか、当社グループは、お客様のニーズをとらえた新製品の開発及び国内外への積極的な営業展開、品質第一とした構造改革の推進と一層の生産効率化等に鋭意取り組んでまいりました。そして、中国子会社につきましては輸出の拡大、高付加価値品や不定形耐火物の拡販などの体質改善に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は66億79百万円と前年同四半期に比べ12億73百万円の増収となり、営業利益は12億54百万円と前年同四半期に比べ7億57百万円増加し、経常利益は12億95百万円と前年同四半期に比べ7億61百万円の増加となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、8億71百万円と前年同四半期に比べ5億17百万円の増加となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(耐火物等)

耐火物等事業につきましては、世界景気のリcoveryを背景に主要得意先である鉄鋼メーカーやセラミックス関係等の需要が旺盛だったことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は57億36百万円となり、前年同四半期に比べ13億91百万円の増収、セグメント利益は14億53百万円となり、前年同四半期に比べ8億21百万円の増加となりました。

(エンジニアリング)

エンジニアリング事業につきましては、大型案件の受注が少なかったため、当第1四半期連結累計期間の売上高は9億42百万円となり、前年同四半期に比べ1億18百万円の減収、セグメント利益は1億52百万円となり、前年同四半期に比べ34百万円の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の財政状態につきましては、前期末から引き続き、中国の環境規制による耐火物原料の供給不安に対応した結果、資産合計、負債合計、純資産合計が増加しました。

それぞれの状況は次の通りであります。

当第1四半期連結会計期間の資産合計は、303億51百万円であり、前連結会計年度に比べ10億14百万円増加しました。これは主として、現金及び預金の減少6億59百万円等があるものの、受取手形及び売掛金の増加6億45百万円、原材料及び貯蔵品の増加5億11百万円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間の負債合計は、74億97百万円であり、前連結会計年度に比べ3億23百万円増加しました。これは主として、未払法人税等の減少6億4百万円等があるものの、買掛金の増加8億1百万円、賞与引当金の増加1億25百万円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間の純資産合計は、228億53百万円であり、前連結会計年度に比べ6億90百万円増加しました。これは主として、利益剰余金の増加7億17百万円等によるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間の自己資本比率は75.3%となり、財政状態は概ね良好であると判断しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、第1四半期連結累計期間における業績の進捗状況及び最近の経営環境等を踏まえ、平成30年5月11日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(平成30年8月9日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,641,434	1,982,075
受取手形及び売掛金	10,072,115	10,717,549
電子記録債権	1,379,591	1,365,550
製品	3,171,533	3,631,431
仕掛品	497,518	596,934
原材料及び貯蔵品	4,235,433	4,746,838
その他	219,416	115,439
貸倒引当金	△10,306	△1,800
流動資産合計	22,206,737	23,154,018
固定資産		
有形固定資産	4,492,918	4,616,541
無形固定資産	39,400	37,183
投資その他の資産		
投資有価証券	2,452,305	2,434,484
その他	167,754	158,434
貸倒引当金	△22,137	△49,295
投資その他の資産合計	2,597,922	2,543,623
固定資産合計	7,130,240	7,197,348
資産合計	29,336,978	30,351,366

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,647,067	2,448,833
電子記録債務	1,646,543	1,356,631
未払法人税等	976,594	371,995
賞与引当金	—	125,878
役員賞与引当金	24,100	5,496
その他	1,526,524	1,752,327
流動負債合計	5,820,829	6,061,162
固定負債		
退職給付に係る負債	1,331,695	1,349,009
その他	21,124	87,249
固定負債合計	1,352,819	1,436,259
負債合計	7,173,649	7,497,421
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,654,519	2,654,519
資本剰余金	1,750,465	1,750,465
利益剰余金	17,314,729	18,031,948
自己株式	△693,177	△693,184
株主資本合計	21,026,538	21,743,749
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	949,378	933,493
繰延ヘッジ損益	△7,135	△547
為替換算調整勘定	272,896	249,963
退職給付に係る調整累計額	△78,348	△72,713
その他の包括利益累計額合計	1,136,790	1,110,196
純資産合計	22,163,328	22,853,945
負債純資産合計	29,336,978	30,351,366

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	5,406,537	6,679,625
売上原価	4,366,873	4,862,719
売上総利益	1,039,663	1,816,906
販売費及び一般管理費	542,528	562,002
営業利益	497,134	1,254,903
営業外収益		
受取利息	1,751	1,680
受取配当金	30,649	33,444
不動産賃貸料	4,816	4,498
その他	5,610	7,560
営業外収益合計	42,827	47,183
営業外費用		
支払利息	192	174
為替差損	5,438	6,084
その他	1,126	714
営業外費用合計	6,757	6,973
経常利益	533,204	1,295,113
特別利益		
固定資産売却益	18	9
特別利益合計	18	9
特別損失		
固定資産除却損	1,538	1,770
特別損失合計	1,538	1,770
税金等調整前四半期純利益	531,685	1,293,353
法人税、住民税及び事業税	107,467	348,844
法人税等調整額	70,590	73,444
法人税等合計	178,057	422,288
四半期純利益	353,627	871,064
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	353,627	871,064

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	353,627	871,064
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	164,713	△15,885
繰延ヘッジ損益	355	6,587
為替換算調整勘定	△37,489	△22,932
退職給付に係る調整額	5,258	5,634
その他の包括利益合計	132,838	△26,594
四半期包括利益	486,466	844,470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	486,466	844,470
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	耐火物等	エンジニアリング	合計
売上高			
外部顧客への売上高	4,344,885	1,061,651	5,406,537
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	4,344,885	1,061,651	5,406,537
セグメント利益	631,965	186,762	818,727

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額

及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	818,727
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△321,593
四半期連結損益計算書の営業利益	497,134

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	耐火物等	エンジニアリング	合計
売上高			
外部顧客への売上高	5,736,784	942,840	6,679,625
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	5,736,784	942,840	6,679,625
セグメント利益	1,453,579	152,566	1,606,145

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額
及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,606,145
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△351,241
四半期連結損益計算書の営業利益	1,254,903

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。